

あるいは裏切りという名の犬 (2004)

36 QUAI DES ORFEVRES

メディア 映画

ジャンル ドラマ 犯罪

製作国 フランス

色彩 Color

時間 110分

初公開日 2006/12/16

公開情報 アスミック・エース

【キャッチコピー】

かつて親友だった
同じ女を愛した
今はただ敵と呼ぶのか…

——実話に基づく、激しくも切ない宿命の物語——

【解説】

実際に警察官だった経歴を持つオリヴィエ・マルシャル監督が、共同脚本として本作に関わった元刑事ドミニク・ロワゾーが経験したエピソードを中心に、実在の事件や人物をヒントに描き出した警察組織内部の闇を巡るノワール・ムービー。主演はフランスを代表する名優ダニエル・オートウイユとジェラール・ドパルデュー。

パリ警視庁の2人の警視、B R I（探索出動班）所属の正義感あふれるレオ・ヴリンクスと、B R B（強盗鎮圧班）所属の権力志向の強いドニ・クラン。かつて親友だった2人は、同じ女性カミーユを愛した過去を持ち、彼女がレオと結婚して以来友情は壊れ、現在では次期長官候補として激しく対立するライバル関係にあった。ある日、現金輸送車強奪犯のアジトを突き止めた警察はレオの指揮の下、包囲作戦を展開する。ところが、出世を焦るドニの不用意な行動が原因で作戦は大失敗に帰す。窮地に陥ったドニは、ある裏情報を基にレオを密告、思惑通り彼を刑務所送りにすることに成功するが…。

【クレジット】

監督	オリヴィエ・マルシャル	Olivier Marchal	
製作	フランク・ショロ	Franck Chorot	
	シ rilル・コルポー=ジュスタン	Cyril Colbeau-Justin	
	ジャン=バティスト・デュポン	Jean-Baptiste Dupont	
製作総指揮	ユグー・ダルモワ	Hugues Darmois	
脚本	オリヴィエ・マルシャル	Olivier Marchal	
	フランク・マンクーゾ	Frank Mancuso	
	ジュリアン・ラプノー	Julien Rappeneau	
共同脚本	ドミニク・ロワゾー	Dominique Loiseau	
撮影	ドゥニ・ルーダン	Denis Rouden	
編集	ユグー・ダルモワ	Hugues Darmois	
音楽	アクセル・ルノワール	Axelle Renoir	
	エルワン・クルモルヴァン	Erwann Kermorvant	
出演	ダニエル・オートウイユ	Daniel Auteuil	レオ・ヴリンクス
	ジェラール・ドパルデュー	Gerard Depardieu	ドニ・クラン

アンドレ・デュソリエ	Andre Dussollier	ロベール・マンシーニ
ヴァレリア・ゴリノ	Valeria Golino	カミーユ・ヴリンクス
ロシュディ・ゼム	Roschdy Zem	ユゴー・シリアン
ダニエル・デュヴァル	Daniel Duval	エディ・ヴァランス
ミレーヌ・ドモンジョ	Mylene Demongeot	マヌー・ベルリネール
フランシス・ルノー	Francis Renaud	ティティ
カトリーヌ・マルシャル	Catherine Marchal	エヴ
ソレーヌ・ピアシュ	Solene Biasch	ローラ (11歳)
オーロル・オートウイユ	Aurore Auteuil	ローラ (17歳)
オリヴィエ・マルシャル	Olivier Marchal	クリスト
アラン・フィグラルツ	Alain Figlarz	フランシス・オルン